

第5回「く池銀」ビジネス交流会」開催 新たなビジネスの創造をお手伝い

平成20年4月、第5回「く池銀」ビジネス交流会」を開催しました。地元企業・公的機関・ベンチャー育成機関・地元大学の方々など大勢のご参加をいただき、産学官連携による本格的な「ビジネス交流会」となりました。第1部として「中国・蘇州市吳中区企業誘致セミナー」を開催、中国進出を目指す企業にお役に立つ情報をご提供しました。また第2部では、リチャード・クー氏（野村総合研究所 主席研究員）による「内外から見た日本経済」と題した講演会を開催しました。サブプライムローン問題を始め世界経済が抱えるさまざまな問題点、バランスシート不況を脱しかけた日本の課題など、たいへん有意義なお話をいただきました。第3部は懇親会形式による情報交流の場とし、異業種交流、産学官の交流など大変活発な情報交換が行われました。今後も“新たなビジネスパートナーとの出会い”や“お役に立つ情報収集の場”をご提供してまいります。



蘇州駐在員事務所開設2周年 「記念講演会」開催

日本の地方銀行として初めてとなる「蘇州駐在員事務所」を開設して2周年を迎えました。これを記念し、平成20年9月8日、現地蘇州にて「記念講演会」を開催しました。地元蘇州市人民政府関係者や、現地日系企業の皆さまなど130名ものご参加をいただきました。当行頭取、服部盛隆も出席いたしました。

講演会後の交流会では、活発な異業種交流が行われました。これからは地元政府や進出している日系企業の方々とのネットワークを充実させるとともに、お取引先の中国進出支援や中国貿易・金融等に関する情報のご提供に努め、中国ビジネスの「チャイナゲート」として、より一層お役に立ってまいります。



講師は三菱商事上海の陳薇薇部長



「環境問題への対応」や「公会計」など お役に立つ実務セミナーを次々開催

平成20年7月24日、環境問題対応への具体的な手法として注目される「製品グリーンパフォーマンス高度化推進手法」と「マテリアル・フロー・コスト会計手法」に関するセミナーを開催。主催は、NPO法人資源リサイクルシステムセンターで、近畿経済産業局と当行が後援いたしました。梅田靖氏（大阪大学大学院工学研究科教授）による基調講演、主催者による手法説明、さらには実際に手法を導入している企業による事例紹介などが行われました。また、7月30日には、日本政策投資銀行関西支店後援のもと、清水涼子氏（関西大学大学院会計研究科教授）をお招きし、「公会計の基本的な考え方」と題し、地元自治体のご担当者を対象としたセミナーを開催しました。

今後とも、セミナーを含めた様々な活動を通じて、地元の皆さまにお役に立つ情報を発信してまいります。



同志社大学発のベンチャーも応援 産学連携への取組を強化

大学発のベンチャービジネスを育成していくことを目的として、地域の大学等との連携を強化しています。これまでに大阪大学の「阪大イノベーションファンド」や、大阪中小企業投資育成株式会社の「近畿産学連携ファンド」、そして京都大学の「京大ベンチャーファンド」等に出資してきました。また、関西学院大学・甲南大学・同志社大学に続き、今年5月には、大阪府立大学・大阪市立大学と「産学連携基本協定」を結びました。

さらに、平成20年10月には同志社大学の「同志社ベンチャーファンド」にも出資、同志社大学発のベンチャービジネスを育成すると共に、同大学とのネットワークの拡充にも取組んでまいります。

また、毎年11月には、提携先の関西学院大学の「KGビジネスプランコンテスト」も共催、若い方々のアイデアから、新しいビジネスが生まれることを願っています。これからも地域の他の大学との連携を積極的に進めてまいります。



大阪府立大学・大阪市立大学と当行の三者による
「産学連携基本協定」調印式

第5回池田銀行チャリティフェスタ開催

平成20年10月4日に「兵庫県立芸術文化センター」で、第5回池田銀行チャリティフェスタ「クラシカル スペシャル with 谷村新司」コンサートを開催しました。今回も、自然環境保護や緑化事業にお役立ていただけるよう、開催地西宮市に100万円を贈呈いたしました。また、当日会場にてお客さまからの募金活動を行うとともに、場内で販売されたCDの売上収益金の一部からもご

協力いただき、合わせて寄付させていただきました。

また、谷村新司さんが中国の若者たちの音楽活動支援に役立てようと設立された『谷村新司青少年文化交流基金』にも50万円を寄付いたしました。今後とも、地元自治体の緑化事業への寄付など「地域貢献」や「社会貢献」活動に積極的に取り組んでまいります。



「宝塚歌劇・貸切公演」を開催！

恒例となりました「宝塚歌劇・貸切公演」。今年は、キャンペーンご当選者やすみれの花定期預金の抽選ご当選の方などをお招きし、7月12日に「梅田芸術劇場」で、そして11月1日には、「宝塚大劇場」で、2回開催いたしました。

総合司会は、初回を当行の元イメージガール月影瞳さん(7代目)が、2回目は華陽子さん(6代目)がつとめ、お客さまからも暖かいご声援をいただきました。幕間の休憩時間には、素敵な賞品が当たる“お楽しみ抽選会”も行われました。今後も毎年、「宝塚歌劇・貸切公演」を開催する予定です。ご期待ください。



総合司会の月影瞳さん